

2024 年度 個人活動報告書

1. 目的

大学が自律的な組織として、その使命や目的を実現するために、教育や研究などをつかさどる教員が自らの活動を継続的に点検し、絶えず改善・向上に取り組む姿勢が大切である。

そこで、大学組織を構成している教員一人一人に対して、教育、研究、大学運営、社会貢献の4項目の活動について意識して取り組んでもらうための点検確認項目を取りまとめたものが本個人活動報告書である。

本個人活動報告書の各項目の視点は次の通りである。

- ・教 育：授業計画とその運営、学生への支援、学習資源、教育改善
- ・研 究：研究計画、研究成果、研究指導
- ・大学運営：全学的な貢献、所属する部局（学部・学科・研究科）への貢献
- ・社会貢献：地域連携、公開講座、出張授業、学会活動

教員それぞれが、1年間の自身の活動を本個人活動報告書の作成を通して振り返りながら PDCA を回すことで各活動の更なるレベルアップを図って頂きたい。そのことが、本学の内部質保証につながると考えられる。

なお、本学が求める教員像は、次の通りである。

（「東京家政学院大学における教員の人材育成方針」より）

＜本学が求める教員像＞

- ・本学院の建学の精神と教育の目的を深く理解し、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーの3つの方針の実現に貢献できる教員。
- ・常に、教育・研究・社会貢献における水準の向上に努め、教育研究基盤の充実と組織運営の発展に寄与できる教員。
- ・学生の人格を尊重し、学生の成長を支援できる教員。

2. 構成

①点検確認項目

- ・今年度の「教育」「研究」「大学運営」「社会貢献」の4つの活動状況について記載してください。
- ・今年度の活動を評価してください。
- ・今年度の活動を振り返り、次年度の活動を計画してください。

②コメント

学科長からのコメントです。次年度の活動の参考にしてください。

※各教員に書いて頂く項目は、「①点検確認項目」になります。記入欄は広げても構いません。

所属	学部		職位	
	学科		氏名	

①点検確認項目

[教育活動]

1	授業計画とその運営で配慮したことがありましたら、その概要を記載してください。 (特に無ければ空欄でも構いません)
2	学生への支援活動として実施したことがありましたら、その概要を記載してください。 (特に無ければ空欄でも構いません)
3	学習（教育）資源として新たに作成したものがあれば、その項目と内容を記載してください。 (特に無ければ空欄でも構いません)
4	教育改善として実施した取組がありましたら、その概要を記載してください。 (特に無ければ空欄でも構いません)

[研究活動]

1	今年度の研究計画について、その概要を記載してください。
2	今年度の研究成果について記載してください。(研究成果については、毎年提出している個人調書〔履歴書・教育研究業績書等〕がありますので、研究成果の概要について簡潔に記載してください)
3	研究指導（大学院、卒業研究、ゼミナールなど）の状況について記載してください。 (研究指導を担当していない場合は、空欄にしてください)

[大学運営活動]

1	全学的な貢献活動について、その項目と概要を記載してください。(助教の先生方は空欄でも構いません)
2	所属する部局（学部・学科・研究科）での貢献活動について、その項目と概要を記載してください。

[社会貢献活動]

1	今年度に行った地域連携活動（公開講座や出張授業などを含む）がありましたら、その項目と概要を記載してください。（特に無ければ空欄でも構いません）
2	今年度に行った学会活動がありましたら、その項目と概要を記載してください。（特に無ければ空欄でも構いません）

上記の〔教育〕〔研究〕〔大学運営〕〔社会貢献〕以外に実施した活動がありましたらその項目と概要を記載してください。

--

今年度の各種の活動を振り返って、ご自身の大学教員としての活動を評価してください。

--

今年度の各種の活動を振り返った上で、次年度の活動計画を項目ごと（教育・研究・大学運営・社会貢献）に記載してください。

[教育活動]
[研究活動]
[大学運営活動]
[社会貢献活動]

②学科長からのコメント（内部質保証推進委員会からコメントが入る場合もあります）

--